

動物は本当に人間より弱いのか

二年 帯金桃花

私は一匹の犬とハムスターを飼っています。

私は、幼い頃から犬と一緒に過ごしています。幼い頃は噛まれたり、怖くて抱っこ出来ないなど、お互い警戒していました。しかし、月日が経つにつれ、私と犬は信頼し合っていました。私が、小学校四、五年になった時、突然、動物アレルギーになりました。重度なものではなく、触れるとかゆみや涙が出る程度です。ですが以前のように、なめられたり思いっきり遊ぶことはできなくなりました。それでも犬が大好きな私は、犬とふれ合い続けました。ある日、犬が顔をなめたり、私の顔に近づかない事に気が付きました。私は顔に症状が出やすいのですが、まさか分かってくれているとは思いませんでした。犬は純粋で愛らしい生き物ですが、本当にやさしく賢い生き物だと知りました。私の犬は、ドアが開いていても脱走しません。このやさしさや賢さなどは、私達、家族との強い信頼関係や絆から生まれていると思いました。

ハムスターは、私が小学校三年生の時に飼いたくて、毎日犬の散歩に行く約束をし、二匹買ってもらいました。小さくてアレルギー症状もないため、私がお世話をしていました。他の動物に比べ、とてもか弱く寿命は長くて二年です。飼い始めて数か月後、一匹が突然亡くなってしまいました。後に、原因はおそらく元々体が弱かったとわかりました。そこで私は初めて死を目の当たりにし、初めて感じるなんとも言えない感情になりました。二代目の子は熱中症で亡くなってしまいました。この二匹のためにもつとにか出来たのではないかと、今でも悔しく思います。命の尊さを学び、世話をする側の責任というものを実感しました。今もハムスターを飼っています。絶対に毎日しっかりと面倒を見ることや、知識を蓄えることが本当大切に思いました。また、ハムスターは犬のように信頼してもらうにはとても時間がかかります。しかし、めげずにスキンシップを重ね、心を開いてくれたときの可愛さは本当に人を癒してくれます。

私は動物達から本当にたくさんのお話を学びました。動物達は人間より弱く下に見られることも多いですが、私は人間と同じくらい賢く人間よりやさしい心を持っていると思います。そんな動物達を尊敬し、家族であり友達のような存在だと思っています。今、社会問題で、殺処分や動物実験、虐待などがあります。これは、人間が動物を下に見ているからだと思います。同じ人間にこのようなことはしません。私が動物と暮らして「動物を敬い平等に接する」ということは、動物の社会問題に対する考えとして重要ではないかと思いました。また、このような考えが当たり前となり、「人間と動物が平等で平和に生きていける。」そんな世界になることを心から願っていきたいと思います。